



いわて医療通信 脳卒中に影響を与える疾患② 糖尿病についてのまとめ

今までに記載した食事・

運動への取り組みは、糖尿病にならないためにも、また糖尿病の治療中であっても大事なことです。これらを実行しても血糖が下がらないときは薬を内服するよう勧められます。

糖尿病の飲み薬は、大きく2つに分類できます。「脾臓に働いてインスリンを出させるよう刺激するタイプ」と「インスリンの働きを活発にするタイプ」の2つです。また、それらとは別に「腸からの糖の吸収を遅らせる薬」もよく使われます。

DPP4阻害薬は、小腸から分泌されて血糖を下げるインクレチンというホルモンを調節する薬で、副作用も少なく処方しやすいため現在では幅広く用いられています。

糖尿病の飲み薬は、大もつとも確実に血糖を下げる治療法はインスリンそ のものを注射することです。現在では種類も増え、注射針も細くなつたため、専門病院以外でも広く行なわれています。

岩手医科大学は2017年に創立120周年を迎えます



誠のあゆみ、未来へつなぐ

Iwate Medical University 岩手医科大学

とよく言われます。しかし、そうではありません。血糖が高いときには、脾臓が弱っていたり、インスリンの働きが悪くなつてしたりします。薬を用いて血糖を改善することで、血糖を整える力が回復してきて、薬を中心できるケースもめずらしくはありません。

今回でひとまず糖尿病についての記載を終了し、次号から誤嚥性肺炎について説明していきます。

利用して合併症が出てくるのを予防することが糖尿病治療の目標です。」と、強調して伝えるようにしています。

岩手医科大学は2017年に創立120周年を迎えます